

目的

管内小・中学校の教務主任等に対して、今年度の授業改善の重点を確認し、学力向上に係る各校の教育目標達成を目指す校内研究の進め方に関する説明・発表・研究協議等を通して、組織的な授業改善の推進に資する。

期日

令和8年5月7日(木) 13:30~16:30(受付 13:00~13:30)

会場

県佐伯総合庁舎 4階大会議室 (佐伯市長島町 1-2-1)

内容

1 説明「佐伯管内の課題と今年度の授業改善の重点」

- ・「楽しくて力の付く授業づくり」について
- ・「さいき授業づくり Navi」について

2 発表「学校の教育目標達成を目指す校内研究の進め方」

<発表者>

佐伯市立上野小学校教諭 児玉 俊子 先生

神田 洋輔 先生

佐伯市立鶴谷中学校指導教諭 村井 恵子 先生

3 演習・研究協議「学校の教育目標を達成するための校内研究の見通し」

演習シートをつかって、自校の校内研究の見通しをもつ



【協議会後の参加者の声】※抜粋

【参加者による協議会全体評価】 3.8(4段階法)

- 2校の実践発表を聞いて、研究の進め方が具体的に示されたことで、曖昧だったイメージが明確になるとともに、『子どもの変容を中心に据えた評価』や『印象に残る単元づくり』など、自校でもすぐに意識して取り組みたい視点を得ることができました。
- 初めて研究主任を務める中で要領が分からず戸惑いもあったが、研修や他校との交流を通して「少しずつ分かってきた」と感じられ、業務への見通しがもてるようになった。
- 研修で扱われた内容が、まさに自分が現在悩んでいるテーマと重なっており、協議を通して考えを深めることができたことで、実践にすぐ生かせる手応えを感じた。
- 他校の教員との意見交流により、多様な視点や考え方に触れ、課題解決に向けた新たな気づきを得ることができた。